

当院にて顎矯正手術を受けられた患者様へ

現在、当院では「顎変形症患者を対象とした新たな三次元分析法の検討」という研究を行っております。研究へのご協力をお願いいたします。

この研究は、当院口腔外科において顎矯正手術を行った患者様の、術前と術後の形態変化を把握し、より安全で確実に良質な処置を行うために、症例・手術の傾向や形態変化を三次元的に調べるものです。

調査項目は、CTデータ、頭部X線規格写真（セファログラム）です。

調査の対象は2000年4月1日から2017年3月31日の間に当院口腔外科において、顎変形症と診断され顎矯正手術を施行した患者様です。

以下の内容をご確認ください。

1. 本研究により患者様への不利益と危険性はありません。
2. 資料は、個人を特定できる氏名を削除し、情報管理者により厳重に管理されます。また、研究者は、個人特定につながる情報を自由に得ることはできません。
3. 本研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表・論文投稿に使用される場合がありますが、患者様の人権擁護に配慮し、名前や個人を特定する情報が公表されることはなく、個人情報を守られます。
4. 本研究は東京歯科大学倫理審査委員会の審査を経て、学長の承認を得て実施しています。
5. 本研究について質問がある方、または、本調査にご協力いただけない場合は下記研究責任者、あるいは口腔外科受付にご連絡ください。その場合でも患者様に何ら不利益を生じることはありません。

研究責任者

東京歯科大学水道橋病院口腔外科

吉田秀晃

お問い合わせ 東京歯科大学水道橋病院口腔外科受付

03-5275-1725